

かかわり合いの中でわたしが、みんなが光っている

いろいろな集団の中にいるわたし。
たくさんの人とかかわりながら
支え合ってすごす毎日。
たったひとりのわたしだけれど
仲間の中でできることがたくさんある。
わたしが
やらなければならないことがある。
そこにいてよかったと思える
そんな集団をつくっていくために。



いきいき している自分



わたし
が参加している集団とその役割

集団名

役割

集団名

役割

集団名

役割

かかわ り合 っている仲間



自分がかかわる集団もいろいろ。
そこにいることが決まっている集団。
進んで参加している集団。
どっちもいるだけじゃ、つまらない。
積極的に役割や責任を果たし
そこにいる楽しさ、喜びを実感しよう。

どんな役割でも、その役割がなければ



成り立たない。一人一人が主役なんだ。



たとえば学芸会の演劇で、演じる人と同じようにかがやいているのは、ぶたいに向けて照明を当てる A さんであり、音楽をタイミングよく流す B さん。 だって、だれかひとりがいなければ、この劇は成り立たないのだから。

たずねてみよう 「役割と責任」

家族は、家では家の顔をもっているけれど、家の外ではきっとちがう顔がある。先生だって、家に帰れば、お父さんやお母さんの顔になるかもしれない。 いろいろな人に聞いてみよう。その人が属する集団、役割、そして責任。

所属する集団名	さん
役割・責任	
考えたこと	

所属する集団名	さん
役割・責任	
考えたこと	

「あなたがいるからすばらしい！」

そう感じてもらえる場面を自分からどんどんつくっていこう。
それがまた、あなたに喜びや成長をもたらし、自信となって返ってくる。

いつも参加している集団で、進んで役割を果たしているものにどんなものがあるだろう。

クラスや学校生活をよりよいものにするために、あなたにできることはどんなことだろう。

さあ、いろいろな集団の中でかがやく自分になろう。